企業理念、グループ概要、目次、編集方針
マネジメント
トップメッセージ
ESG経営
東京建物グループのマテリアリティ
特集
環境
環境マネジメント
サステナビリティファイナンス
グリーンビルディングに関する外部評価・認証
気候変動への対応
汚染防止と資源循環
水資源
生物多様性
自然災害対策
社会
ダイバーシティ&インクルージョン
ワークライフバランス
人材投資・育成
健康経営／労働安全衛生
人権の尊重
品質・お客様満足の向上
不動産ストックの再生・活用
地域社会への貢献
ガバナンス
コーポレート・ガバナンス
リスクマネジメント
コンプライアンス
サプライチェーンマネジメント
データ集
第三者保証

ガバナンス

リスクマネジメント

方針・考え方

企業価値の安定的な向上に向け、当社グループの事業に影響を及ぼす可能性のあるリスクの管理に努めています。リスク管理規程を整備し、リスクマネジメント体制を整備したうえで、継続的にリスクをモニタリング・コントロールし、リスク管理の徹底を図っています。

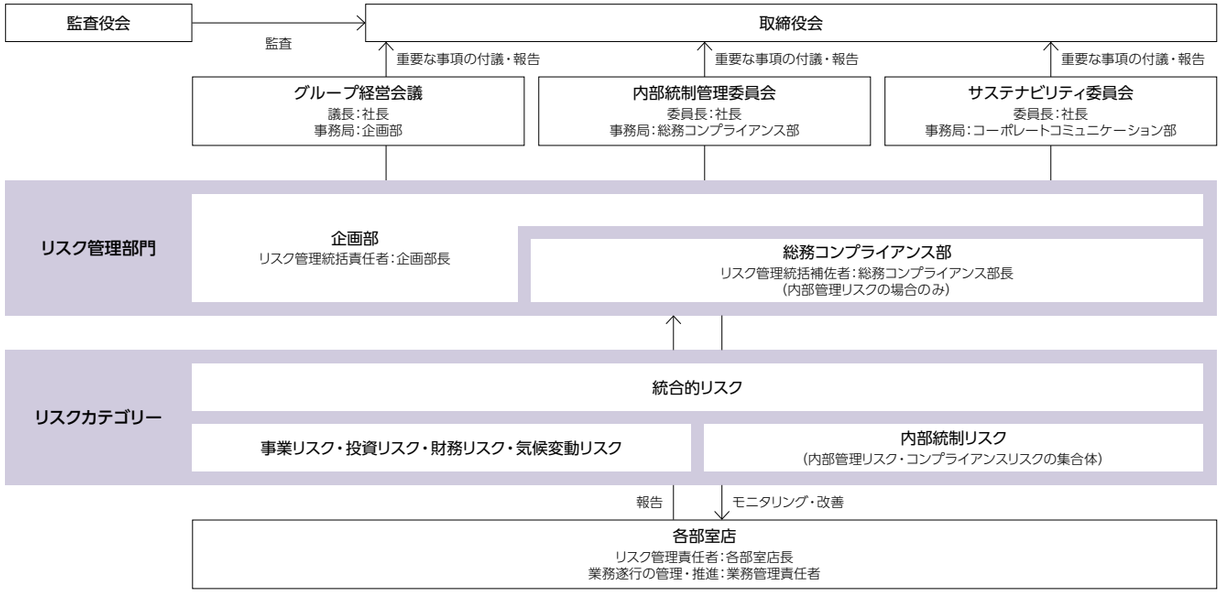
また、リスク管理体制の整備にあたっては、リスクマネジメントの国際規格ISO 31000および国内規格JIS Q 31010を参考にしています。

内部統制報告書

体制

当社グループの経営に大きな影響を与える可能性のある重要なリスクとして、事業リスク・投資リスク・財務リスク・気候変動リスク・内部統制リスクに分類し管理しています。

リスクマネジメント体制図



それらのうち、特に事業リスク・投資リスクの統合的リスクについては、リスクの統括管理部署である企画部が所管し、内部統制リスク（内部管理リスクおよびコンプライアンスリスク）および気候変動リスクについては、いずれも社長を委員長とする内部統制管理委員会、サステナビリティ委員会にて協議・検討され、対策を行っています。一般的な事業リスクについては、グループ経営会議等で対応方針等が検討されます。

これらのリスクに関する重要な事項については、必要に応じて取締役会へ報告され、監査役会がこれを監査します。

こうしたリスク管理の運用状況のモニタリングや改善等の一連のプロセスを通じて、リスク管理の徹底を図っています。

情報管理の徹底

当社グループでは、業務を通じて取り扱う情報を適切に管理するため、「情報管理規程」や「個人情報取扱規程」「特定個人情報取扱規程」等を定めるとともに、情報管理統括責任者を中心とした情報管理体制を整備しています。また、毎年定期的に実施する自己点検等を通じて、個人情報や秘密情報等の管理の強化を図っています。

当社の保有個人データに関する、本人等からの開示等の請求や個人情報の取り扱いに関する苦情、個人情報の漏えい等の発生、またその兆候を把握した場合には、適切かつ迅速に対応する体制を整備しています。